

報道資料

令和8年8月27日

1 件 名	アートでつなぐまちの活性化事業 関連イベントのお知らせ
2 日 時	令和8年10月24日(土)14:30~20:00
3 場 所	「魔法の屋根」の下（山口市中心商店街）
4 内 容	添付資料につきましては、第3期山口市中心市街地活性化基本計画に基づき実施する「アートでつなぐまちの活性化事業」の一環として実施するイベントです。 本事業は、アートが持つ人と人をつなぐツールとしての機能を中心に据え、YCAM で制作された作品の展示や文化的活動の場として中心商店街の空き店舗等を活用することで来街機会の創出を図る事業です。 添付資料 1 やまぐち秋の盆踊り 2026 プレスリリース 2 大友良英+YCAM 新作展「即興！」チラシ（※チラシ内の特別企画「やまぐち秋の盆踊り 2026」の部分が「アートでつなぐまちの活性化事業」になります。） ★ 本市では「第3期山口市中心市街地活性化基本計画」を策定し、『まちを、楽しむ。』を全体のテーマに「居心地が良く歩きたくなるまち」「多様な人々の心が弾むまち」の2つの基本方針のもと中心市街地の活性化に向けた取組を進めています。
5 問い合わせ	山口市商工振興部中心市街地活性化推進室 TEL 083-934-2923 山口情報芸術センター（YCAM） TEL 083-901-2222

山口情報芸術センター [YCAM]

大友良英+YCAM 新作展「即興！」特別企画

やまぐち秋の盆踊り 2026

2026年10月24日（土）14:30～20:00

「魔法の屋根」の下（山口市中心商店街）

新たな山口の秋の風物詩

音楽家・大友良英と山口市民とのコラボレーションによる盆踊りを開催

山口情報芸術センター [YCAM] では、2026年10月17日（土）～2027年3月1日（月）まで開催する展覧会「大友良英+YCAM 新作展『即興！』」の関連企画として、10月24日（土）に「やまぐち秋の盆踊り2026」を開催します。本イベントは、昨年YCAMで実施した「やまぐちアートコミュニケータープログラム2025：架空の学校『アルスコーレ』」の一環として、市民有志と音楽家の大友良英、現代音頭作曲家の山中カメラ、ダンサーの福留麻里らが共作した盆踊り「やまぐち盆唄」を再び山口市中心商店街で規模を新たに披露します。生演奏に乗せて秋の街を彩る盆踊りを山口市の秋の風物詩とすべく、地元商店街と協働して今年も開催します。会場は山口駅から山口県庁を結ぶ目抜き通りと、アーケードが交わる交差点。日中は子どもを中心とした参加者が楽しむ「こども盆踊り」、夕方から夜にかけて、老若男女、道ゆく人もみんなで楽しむ盆踊りを二部構成で実施。「やまぐち盆唄」のほか、山口市ゆかりの盆踊り「大内のお殿様」、大友、山中が各地で制作した音頭にあわせて、大きな踊りの輪を広げます。音頭の演奏は、楽器や演奏技術、経験不問で、常にメンバー募集中の市民楽団、山口ゆあーん楽団が担います。街と人をつなぐ山口の新しい盆踊りにご期待ください。



「やまぐち秋の盆踊り」の様子（2025）
撮影：山中慎太郎（Qsyum!）

山口情報芸術センター [YCAM] 学びと共創課 広報担当
TEL：083-901-2222 / Email：press@ycam.jp

〔プレス問い合わせ〕 広報事務局 担当：鎌倉 [hilo Press 内]
TEL：090-7239-1885 / Email：pr@hilopress.net

◎本展の広報画像は右記URLにアクセス申請してください URL：<https://tinyurl.com/6navadn2>

新作盆踊り「やまぐち盆唄」 生演奏や踊りのメンバーを大募集！



「やまぐち秋の盆踊り」の様子（2025）
撮影：山中慎太郎（Qsyum!）

YCAMでは、山口市中心市街地活性化推進室と協働して進める「アートでつなぐまちの活性化事業」の一環として、山口市中心市街地を拠点にアートや学びに関するイベントの企画制作に携わる人材を育成するプログラム「やまぐちアートコミュニケータープログラム」を2021年度より実施しています。創作盆踊り「やまぐち盆唄」は、昨年開催したプログラムの中から誕生しました。今年も大友良英を中心に、山中カメラ、福留麻里、そして山口市民のコラボレーションによる盆踊りを開催します。10月24日の開催に向けて、イベント当日の生演奏をするバンド「山口ゆあーん楽団」の団員と、踊りをリードする「踊りリーダーズ」のメンバーを募集します。楽器の演奏技術や経験は問わず、どなたでも応募いただけます。

【応募条件】

- ・10月24日（土）の本番に参加でき、事前練習に2回以上参加できること
- ・本番までに踊りを覚えて、みんなのお手本として楽しく踊りたいと思っている方
- ・楽器の種類や、演奏技術は問いません
- ・課題曲を演奏できる、あるいは、演奏してみたいと強く思えば、初心者でも大歓迎です

【演奏予定曲】

「やまぐち盆唄」「大内のお殿様」ほか全5曲程度

【その他】

出演料、交通費、宿泊費等の補助はありません

■ アートでつなぐまちの活性化事業

山口市では「第3期山口市中心市街地活性化基本計画」を策定し、『まちを、楽しむ。』を全体のテーマに「居心地が良く歩きたくなるまち」「多様な人々の心が弾むまち」を目指し中心市街地の活性化に向けた取組を進めている。

本事業は、「交流と創造による来街機会の創出」を目的とし、YCAMが持つ知見を活用して来街のきっかけづくりをおこない、まちのにぎわい創出等を図ることで、子どもから大人まで楽しめる中心市街地となることを狙いとしている。

■ コラボレーター

山中カメラ（やまなか・かめら）

現代音頭作曲家。1978年、山口県生まれ。村上隆のGEISAI 6にて「銀賞」受賞（2004）。写真、映像、歌が融合した独特の「カメラショー」をライブ形式で展開。近年は日本各地や海外に滞在し、町の人と交流しながら感じたこと、感動したことをもとに現代の視点で作る音頭「現代音頭」を制作。作詞、作曲、編曲、演奏、振り付け、提灯、会場作りなどの全てを地域の人々と共に創り上げ、さまざまな人々を巻き込んだオリジナルの盆踊り大会を開催する活動を精力的に行っている。

■ コラボレーター

福留麻里（ふくとめ・まり）

ダンサー／振付家。ダンスのはじまりや、ダンスになる手前にある可能性を探り、いくつものやりとりから生まれる感覚や考えや動きを見つめながら、様々な場や状況、人と共に踊っている。最新作は、小さな記憶や物語の宿る媒体としての10秒前後の振付を採集し、思い出し忘れ変化し続ける作品「まとまらない身体と」。2019年より、毎日からだで遊ぶための言葉のレシピプロジェクトもスタートし、「ひみつのからだレシピ」（BONUS木村党との共同企画）、「からだあそびレシピ－小さな地球のおまじない」（ウェブメディア「PLAY EARTH KIDS」でのAokidとの共同連載）などで展開。2020-2021年度シーズン・フェローⅠ。2020年より山口県在住。

開催概要

**大友良英+YCAM 新作展「即興！」特別企画
やまぐち秋の盆踊り 2026**

2026年10月24日(土) 14:30～20:00

会場：「魔法の屋根」の下(山口市中心商店街)

出演：大友良英、山中カメラ、福留麻里、山口ゆあーん楽団

参加無料、申込不要(入退出自由・当日どなたでも参加いただけます)

小雨決行／荒天中止

プログラム：こども盆踊り 14:30～15:00

盆踊り本番 16:30～20:00(17:30～18:30は休憩)

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

連携：山口市商店街連合会、山口クラフトマルシェ実行委員会、O7 サークル・セブン

企画制作：山口情報芸術センター[YCAM]

第3期山口市中心市街地活性化基本計画 アートでつなぐまちの活性化事業

SNS 山口ゆあーん楽団 Instagram：@yamaguchiyuaangakudan

練習会スケジュール

◎踊り練習会(講師：福留麻里)

日時：9月19日(土) 16:30～18:00

会場：山口県児童センター(山口市維新公園4-5-1)

日時：10月16日(金) 15:30～16:30

会場：山口情報芸術センター[YCAM]

◎演奏練習会(講師：大友良英、山中カメラ)

日時：9月20日(日) 15:30～17:00

会場：山口情報芸術センター[YCAM]

◎演奏と踊り合同練習会(講師：大友良英、山中カメラ、福留麻里)

日時：10月10日(土) 13:30～16:00

会場：山口市民会館 小ホール(山口市中央2-5-1)

◎本番前日リハーサル！(講師：大友良英、山中カメラ、福留麻里)

日時：10月23日(金) 19:00～21:00

会場：山口情報芸術センター[YCAM]

※各練習会の会場は、変更になる場合があります。参加ご希望の方は申込フォームから登録ください。

展覧会開催概要

大友良英 + YCAM 新作展「即興！」

2026年10月17日(土)～2027年3月1日(月) 10:00～19:00

※《Filaments Outside》のみ20:00まで

山口情報芸術センター[YCAM] ホワイエ、スタジオA、スタジオB、2階ギャラリー、

中庭、山口市中央公園

休館日：火曜日(祝日の場合は翌日、但し9月23日は開館)、9月24日、年末年始(12

月29日～1月3日)

入場有料(一部無料)

■ 申込方法

ウェブサイト：

下記ウェブサイトを用意された申込フォームに
必要事項を記入のうえ、お申し込みください。**www.ycam.jp**

大友良英＋YCAM 新作展

Otomo Yoshihide + YCAM New Installations

2026.
10.17 Sat
— 2027.
3.1 Mon

大友良英
Otomo Yoshihide

持田敦子
Mochida Atsuko

坂本龍一
Sakamoto Ryuichi

Sachiko M

青山泰知
Aoyama Yasutomo

伊藤隆之
Ito Takayuki

山口情報芸術センター [YCAM]
Yamaguchi Center for Arts and Media [YCAM]

IMPROVISED

音楽家、大友良英の集大成となる展覧会
Otomo Yoshihide's full-scale creativity is shown in an exhibition.



関連イベント

アーティストトーク

日時：2026年10月17日（土）13:00–14:30
会場：ホワイエ
出演：大友良英、持田敦子、Sachiko M、青山泰知、伊藤隆之
モデレーター：西翼（YCAM）
定員：100名 ※参加無料 ※要申込

ワークショップ「即興！」のための準備運動

「即興！」展をより楽しむためのワークショップです。展示作品をモチーフにしたワークを通して、身体を使って遊びながら即興を体験します。

日時：2026年11月21日（土）、12月19日（土）、2027年2月13日（土）
各13:00–15:00
集合会場：ホワイエ
定員：各回15名 ※要入場チケット ※要申込

このほか、会期中にギャラリーツアー、特集上映やライブコンサートなどを開催予定です。詳細は特設ウェブサイト、YCAMのウェブサイトにて順次公開します。

Live concerts and special screenings are scheduled during the exhibition period. Details will be announced on the special exhibition's and YCAM's websites.

申込方法 ウェブサイト

下記ウェブサイトに用意された申込フォームに必要事項を記入のうえ、お申し込みください。

www.ycam.jp

ライブ

Filament with Sakamoto Ryuichi

2026年10月17日（土）19:30 開演

会場：スタジオ B

出演：Sachiko M、大友良英

Improvisation with Dance

2026年11月20日（金）19:30 開演

会場：スタジオ A

出演：Emilie Škrijelj、Tom Malmendie、大友良英、一染儀光

I.S.O.ライブ@雪舟庭 Twenty-Three Years On

2026年12月6日（日）18:30 開演

会場：常栄寺雪舟庭（雨天の場合は、常栄寺本堂）

出演：I.S.O.（一染儀光、Sachiko M、大友良英）

ライブチケット情報

※各ライブ共通 ※各回定員100名

発売日：9月5日（土）10:00 より一斉発売

チケット料金（自由席）

単独チケット 一般 4,000円／any会員・障がい者割引 3,000円／
25歳以下 2,000円

3セット券 一般 10,500円／any会員・障がい者割引 7,500円

※未就学児入場不可 ※any会員はセット券含め1会員2枚まで ※割引チケットは要証明書
※車椅子席については事前にお問い合わせください
※障がい者割引は障がい者手帳をお持ちの方と介助者1名が対象

託児（有料）

各ライブ開催日の1週間前までに要申込（「I.S.O.@雪舟庭」は対象外）

チケット予約方法

〔窓口〕 山口市文化振興財団チケットインフォメーション
（山口情報芸術センター [YCAM] 内）

〔電話〕 083-920-6111 10:00–19:00 ※火曜休館・祝日の場合は翌日

〔オンライン〕 <https://www.ycfcp.or.jp/>（24時間受付）



主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団
後援：山口市教育委員会
助成：令和8年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業 協力：KAB Inc
共同開発：YCAM InterLab
企画制作：山口情報芸術センター [YCAM]
キュレーション：西翼（YCAM） デザイン：垂井美穂



大友良英＋YCAM 新作展「即興！」

2026年10月17日（土）– 2027年3月1日（月）
10:00–19:00（“Filaments Outside”のみ20:00まで）

会場：山口情報芸術センター [YCAM]

ホワイエ、スタジオA、スタジオB、2階ギャラリー、中庭、山口市中央公園

休館日：火曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日–1月3日）

※以下の日時は一部作品の展示を休止または公開時間を短縮します。
《without records》10月17日（土）13:00–14:30は休止
《Duo》10月17日（土）18:00までの公開 《Dance》11月20日（金）18:00までの公開
そのほか、イベント開催時に公開時間を変更する場合があります。

Otomo Yoshihide + YCAM
New Installations ‘IMPROVISATION!’

Date: Sat 17 Oct 2026 – Mon 1 Mar 2027
10:00–19:00 (“Filaments Outside” is open until 20:00)

Venue: Yamaguchi Center for Arts and Media [YCAM]
Studio A, Studio B, Foyer, Yamaguchi City Central Park, and Patio

Closed: Tuesdays* and New Year holidays**

*Or the following days if it falls on a public holiday

**Year-end and New Year holidays (29 Dec 2026–3 Jan 2027)

*Notice: Temporary closure and reduced hours for selected exhibits as follows:
“without records” Sun 17 Oct, closed 13:00–14:30
“Duo” Sun 17 Oct, Open until 18:00
“Dance” Fri 20 Nov, Open until 18:00
Operating hours for select exhibits are subject to change during events.

料金 / Admission

一般：1,000円 / 山口市民・29歳以下：500円 / any会員・18歳以下：無料
障がい者手帳をお持ちの方と介助者1名：無料

General: ¥1,000 / Yamaguchi City residents, Ages 29 and under: ¥500 / “any” Members, Ages 18 and under: Free
Visitors with a disability certificate and one accompanying caregiver: Free

●特設ウェブサイト / Special Exhibition Website

otomo-sokkyo.ycam.jp



やまぐち秋の盆踊り 2026
Yamaguchi Autumn Bon Odori 2026

2026年10月24日（土）14:30–20:00

・こども盆踊り 14:30–15:00
・盆踊り本番 16:30–20:00（17:30–18:30は休憩）

会場：「魔法の屋根」の下（山口市中心商店街）

出演：大友良英、山中カメラ、福留麻里、山口ゆあーん楽団

市民有志と大友良英らが2025年に共作した「やまぐち盆唄」などを踊る「やまぐち秋の盆踊り」を、地元商店街と協働し2年連続で開催。山口市中心商店街の交差点を舞台に、昼夜の二部構成で大きな踊りの輪を広げます。生演奏は市民楽団「山口ゆあーん楽団」が担当します。

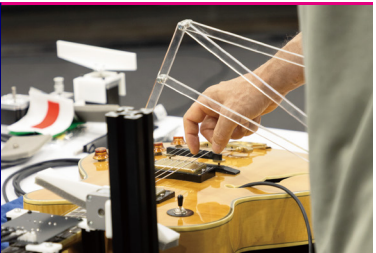
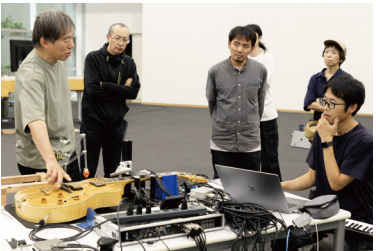
Collaborating with the local shopping district, this dance event features the newly created “Yamaguchi Bon Uta” and other dances held at the district intersections. The event will be held in two sessions: daytime (kids) and evening (all ages). Live music would be performed by Yamaguchi Yuaan Gakudan, a community ensemble open to everyone.

連携：山口市商店街連合会、山口クラフトマルシェ実行委員会、07サークル・セブン第3期 山口市中心市街地活性化基本計画 アートでつなぐまちの活性化事業

山口情報芸術センター
Yamaguchi Center for Arts and Media

〒753-0075 山口県山口市中園町7-7 TEL 083-901-2222
information@ycam.jp / www.ycam.jp

IMPROVISATION! 即興



大友良英は、フリージャズ、即興演奏、ノイズ音楽、映画音楽など国内外の多彩なシーンで活動し、常に表現の可能性とアンサンブルのあり方を拡張する試みに取り組んできた音楽家の1人です。本展は、大友の創作の基軸であり、アンサンブルの根底にもある「即興」をテーマに、大友とYCAM、そしてさまざまなジャンルのアーティスト5名がコラボレーションを展開する新作展です。磯崎新設計によるYCAMの建物の特徴や周囲の環境、そして市民の創造性にも呼应しながら、多彩な音や存在がぶつかり合い、響き合う、即興の豊かな世界を開いていきます。

Globally active across the free jazz, noise, and film scores scene, Otomo Yoshihide constantly expands the boundaries of expression and the nature of ensemble performance. This exhibition explores his core philosophy of ‘improvisation’ through a collaboration between Otomo, YCAM, and five genre-diverse artists. The pieces reveal a rich world in which diverse sounds and entities collide and resonate, in response to Isozaki Arata’s architecture and the surrounding environment.

アーティストプロフィール／ARTISTS PROFILE



大友良英 | 音楽家

1959年横浜生まれ。実験音楽、ジャズ、劇伴など多岐にわたる創作で海外からも注目を集める音楽家。展示作品や一般参加型プロジェクトにも注力。2012年「プロジェクト FUKUSHIMA!」で芸術選奨文部科学大臣賞、13年『あまちゃん』でレコード大賞作曲賞を受賞。05年「アジアミーティング」を始動し今日までアジアのネットワーク作りに奔走。17年札幌国際芸術祭芸術監督、19年福島「わらじまつり」改革のディレクターを歴任するなど、常に表現の可能性を拡張し続けている。

持田敦子 | 美術家

1989年東京生まれ。パウハウス大学院・東京藝大大学院修了。ポーラ美術振興財団在外研修員として独・シンガポールで研修。プライベートとパブリックの境界にゆらぎを与えるように、既存の空間へ仮設的かつ異物感の強い要素を挿入し、その意味を変容させる。近年は家屋の解体プロセスを作品化する「解体」などを展開。

坂本龍一 | 音楽家

1952年東京生まれ。YMOへの参加、映画「ラストエンペラー」ではアカデミー賞作曲賞受賞など、世界的な評価を獲得。舞台作品やインスタレーション展示などアート界へも越境する。また「東北ユースオーケストラ」を設立し被災地の子どもの音楽活動を支援した。2025年、都現代美術館で開催された個展は同館過去最高の動員を記録。2023年死去。



Sachiko M | サインウェーブ奏者・即興演奏家・作曲家

テスト用の信号音(サインウェーブ)を使った電子楽器を演奏し世界的に活躍する即興音楽家。2003年アルスエレクトロニカ・ゴールデンニカ賞受賞。大友良英と手がけた『あまちゃん』の劇中歌「潮騒のメモリー」で日本レコード大賞作曲賞を受賞。近年もインスタレーション発表や、2024・2025年のソロアルバムリリースなど多岐にわたり活動する。

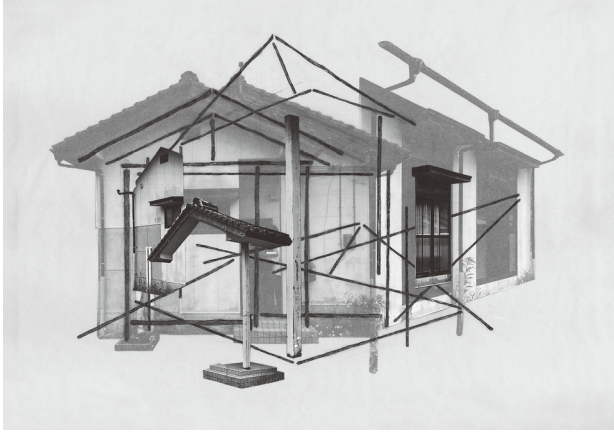
青山泰知 | 美術家

1960年北海道旭川市生まれ。宮城県仙台市在住。美術家として活動するほかに、ライブ、DJ等の音楽活動も行う。1995年以降、大友良英とのコラボレーションを断続的に行う。

伊藤隆之 | エンジニア

2022年まで山口情報芸術センター[YCAM]でR&Dディレクターとして研究開発プロジェクト全般のディレクションを担当。音響デザインから、システム設計、ソフトウェア開発、バイオテクノロジーと分野を限定せずに、作品制作を始めとした数多くのプロジェクトに関わってきた。現在はシビック・クリエイティブ・ベース・東京[CCBT]勤務。

「136日間におよぶ予測不能な「即興」的インスタレーション」



持田敦子によるコンセプトドローイング

展示作品

新作／New work

Dance

大友良英＋持田敦子＋伊藤隆之＋YCAM
Otomo Yoshihide＋Mochida Atsuko＋Ito Takayuki＋YCAM
会場：スタジオ A／Venue：Studio A

劇場としても使用されるスタジオAに、木造住宅の解体現場から引き取られた柱や梁による巨大な動く構造体が出現。持田敦子がもたらす「生成と瓦解」の複雑な動きと生々しい音に、大友良英が仕掛ける多数のスピーカーや家電のノイズが混じり合い、変化し続ける音響空間が押し寄せます。市民の力も巻き込み、異なるジャンルの二人が1年以上対話を重ねて生み出した本作は、驚きとユーモアで即興のポジティブなメッセージを伝えます。

Inside Studio A, a massive moving structure built from the pillars of a demolished Japanese wooden house stands. The raw sounds arising from the moving structure created by Mochida Atsuko blend with the noise generated from speakers and household appliances, arranged by Otomo Yoshihide, creating an ever-shifting acoustic environment infused with improvisation, surprise, and humor.

without records

大友良英＋青山泰知＋伊藤隆之
Otomo Yoshihide＋Aoyama Yasutomo＋Ito Takayuki
会場：ホワイエ、2階ギャラリー／Venue：Foyer, Second Floor Gallery

「即興」と「協働」という大友の展示作品の原点を形にした《without records》は、2005年より各地で発表し、更新を重ねてきました。本作の主役は、役目を終えたレコードプレイヤーたち。市民の手で改造された一台一台が、独自システムを介して、二度と同じ瞬間のない即興演奏を繰り広げます。

An ensemble performed by portable record players. Embodying “improvisation” and “collaboration”—the roots of Otomo’s exhibited work—this piece has been presented and revised across various locations since 2005. Its main components are record players that have finished their working lives, each modified by citizens’ hands. Through a bespoke system, they create an improvisational performance where no two moments are ever the same.

新作／New work

Duo

大友良英＋坂本龍一
Otomo Yoshihide＋Sakamoto Ryuichi
YCAMとのコラボレーション／In collaboration with YCAM
会場：スタジオ B／Venue：Studio B

中庭越しに外光が差し込み、外部と緩やかにつながるスタジオB。この場所に、自動演奏で即興デュオを奏でるピアノとギターを設置します。坂本が遺した打鍵データ(MIDI)と大友の記憶から再現されるピアノの音。そしてYCAMの芸術表現に特化した研究開発チーム“YCAM InterLab”が大友のギター演奏の特徴を抽出し、開発した自動演奏装置。奏者不在の空間で、自動演奏でありながらどこまでも「即興的」であり得る音の形を、永遠に生成し続けます。

Inside Studio B, a piano and a guitar perform an automated improvisational duet. The piano sounds are recreated from keystroke data (MIDI) left behind by Sakamoto, guided by Otomo’s memory. Meanwhile, YCAM InterLab extracted characteristics of Otomo’s guitar playing. The work endlessly generates sound to explore automated improvisation.

新作／New work

Filaments Outside

Filament (Sachiko M & 大友良英)＋YCAM
Filament (Sachiko M & Otomo Yoshihide)＋YCAM
会場：山口市中央公園、中庭／Venue：Yamaguchi City Central Park, Patio

2008年に発表された《Filaments》は、閉館後の図書館を見下ろす、渡り廊下から音に耳を傾ける音響体験を生み出しました。今回はYCAMに隣接する芝生広場(山口市中央公園)と中庭へとその舞台を移します。環境音に開かれた場所に配置されるのは、サイン波の電子音と物理的な仕掛けによる木材や金属などの音。風のざわめきや人々の声、車の喧騒が作品の音と入り混じることで、その瞬間にしか立ち現れない音像を生み出し、来場者固有の体験を生み出していきます。

Set in YCAM’s outdoor lawn and patio, Filaments blends electronic sine waves with the physical sounds of wood and metal. Interweaving with the rustling wind, voices, and traffic, it creates a unique soundscape that exists only in that moment.

撮影：中村マユ (ToLoLo Studio)

